

学校教育目標 「意欲を持ち 自分を磨く たくましい子」

千葉県のビジョン

次世代へ光り輝く「教育立県
ちば」プラン

- ・「県民としての誇り」を高める
- ・「人間の強み」を伸ばす
- ・「世界とつながる人材」を育てる

児童の実態

- ・素直で関心意欲が高い
- ・自分の考えを進んで表現する
- ・規範意識が高い
- ・家庭学習の習慣が身についていない
子どもがいる
- ・進んで挨拶ができていない

めざす児童像

- ・みんなで仲良く遊ぶ子
- ・よく考え自ら学ぶ子
- ・明るく思いやりのある子

四小合言葉

白山中区 めざす15歳の生徒像
「共に支え合い たくましく
生きようとする 15歳」

よく遊び

- ①友だちや先生と仲良く遊ぶ。
※誰とでもルールを守って遊ぶ。
- ②給食の残菜の減少に取り組む。
※「もったいない」「いただきますの感謝」の気持ちを育成する。
- ③遊びから体力や運動能力向上へつなげる。
※鉄棒（「逆上がり」）や縄跳び（リズム縄跳び）等、学年・学年で達成目標を設定し、体力、運動能力の向上を図る。

我
四
小
の
子

みんな仲良く

- ①「ハイ」という返事、元気な挨拶をする。
※児童会主体の「挨拶運動」の取り組みを継続する。
- ②お礼や感謝、お詫びの言葉等、思いやりのある言葉や自分の気持ちを素直に言葉で伝える。
※児童会主体で「思いやり週間」等を設ける。
- ③力を合わせて学校（学級・学年）や地域のために活動する。
※学年目標を設け、積極的に取り組む。
※地域の方に配慮した行動がとれるようにする。
(挨拶、登下校の歩行、公園等の利用)

《児童の基礎・基本》

- ・「ハイ」という返事
- ・あいさつ
- ・ありがとう ごめんなさい
- ・くつ かさをそろえる

《教師の基礎・基本》

時を守り 場を清め 礼をつくす

《5つの重点項目》

- (1) 基礎・基本的な知識・技能の定着（確かな学力を身につけた子ども）
- (2) 健康な心とたくましい体の育成（たくましい体力と忍耐力を身につけた、豊かな心を持つ、品行ある子ども）
- (3) 個々の課題を解決できる力の育成（主体的に課題を見つけ解決できる子ども）
- (4) 相手を思いやる気持ちの育成（互いに思いやり、磨き合う子ども）
- (5) 自ら判断し身を守る力の育成（主体的に判断し、自ら実践していく子ども）

我孫子第四小学校を支える力《連携力》

- 地域の力
- 保護者の力
- 教職員の力
- 学校運営協議会、地域学校協働活動推進員（ボランティア）、PTA、船戸の森の会、同窓会、
民生委員・児童委員
- 小中一貫教育・学校間連携の力（白山中学校、我孫子第一小学校）